和歌（万葉集）　＊＊

次の歌について、後の問いに答えなさい。［50点］

天皇、蒲生野に遊猟するときに、額田王の作る歌

A　①あかねさす紫野行き標野行き野　守は②見ずや君が袖振る（巻一・雑歌）　額田王

皇太子の答ふる御歌

B　紫のにほへる③妹を憎くあらば④人妻ゆゑに我恋ひめやも　大海人皇子

軽皇子、安騎の野に宿らせるときに、柿本朝臣人麻呂が作る歌

C　東の野にかぎろひの立つ見えてかへり⑤見すれば月傾きぬ（巻一・雑歌）　柿本人麻呂

山部宿禰赤人、富士の山を望む歌

D　天地の　分かれし時ゆ　神さびて　高く貴き　駿河なる　富士の高嶺を　天の原　振りさけ見れば　渡る日の　影も隠らひ　照る月の　光も見えず　白雲も⑥い行きはばかり　時じくそ　雪は降りける　語り継ぎ　言ひ継ぎ行かむ⑦富士の高嶺は（巻三・雑歌）　山部赤人

反歌

E　⑧田子の浦ゆうち出でて見ればま白にそ富士の高嶺に雪は降りける（巻三・雑歌）

山上憶良臣、宴をまかる歌

F　憶良らは⑨今はまからむ子泣くらむそれその母も我を待つらむそ（巻三・雑歌）　山上憶良

⑩東歌

G　多摩川にさらす手作りさらさらになにそこの児のここだかなしき（巻十四・相聞）　作者未詳

二十五日に作る歌一首

H　うらうらに照れる春日にひばり上がり心悲しもひとりし思へば（巻十九）　大伴家持

⑪防人歌

I　父母が頭かきなで幸くあれて言ひし言葉ぜ忘れかねつる（巻二十）

問一　傍線部①のような和歌の修辞（法）を何と言うか。答えなさい。

問二　傍線部②、⑤、⑥、⑧を現代語訳しなさい。

問三　傍線部③「妹」はここでは誰を指しているか。答えなさい。

問四　傍線部④の現代語訳として適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　人妻であったからあなたに恋してしまったのです
イ　人妻であったから私に恋をしたのでしょうか
ウ　人妻であるのにどうしてこんなにあなたを恋しく思ったりするでしょうか
エ　人妻であるのにどうしてこれほどまでに私を恋しく思ってくれるのでしょうか

問五　傍線部⑦はどこへ続くか。十五字以内で歌から抜き出しなさい。

問六　傍線部⑨で作者が「今はまからむ」と言った理由を答えなさい。

問七　傍線部⑩「東歌」、⑪「防人歌」とはどのような歌か。適切なものを次の**ア**～**オ**の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア　恋など、個人的思いを表す歌　　**イ**　東国地方でうたわれていた歌
ウ　辺地を守る兵士の歌　　**エ**　死者を弔う歌　　**オ**　季節の歌

問八　**G**の歌から、(1)序詞を抜き出し、(2)導き出された語を答えなさい。

問九　二重傍線部**ア**、**イ**の助詞の種類と意味・用法を答えなさい。

明治書院「精選　言語文化」指導資料R4
詩歌編　単元1「万葉集」テスト●2

問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二		問一
ア	(1)	⑩				④	⑧	②	
		⑪				⑨			
イ								⑤	
	(2)								
								⑥	

学年
組
番号
氏名
得点

和歌（万葉集）　＊＊

〔出題の意図と留意点〕　万葉集についての基礎的事項、和歌についての語意・解釈・修辞・文学史などについて幅広く深い理解度を問う。特に語句の解釈を正確にさせ、内容読解についての確実な理解を必要とする。

☆解答例と配点

問一　枕詞　〈3点〉

問二　②　見るではありませんか　⑤　振り返って見ると　⑥　進みあぐね　⑧　田子の浦を通って　〈4点×4〉

問三　額田王　〈3点〉

問四　ウ　〈4点〉

問五　語り継ぎ言ひ継ぎ行かむ　〈4点〉

問六　子どもが家で泣き、その子の母親も家で私を待っているから。　〈4点〉

問七　⑩　イ　⑪　ウ　〈2点×2〉

問八　(1)　多摩川にさらす手作り　(2)　さらさらに　〈3点×2〉

問九　ア　係助詞・詠嘆　イ　副助詞・強意　〈3点×2〉

計50点